

1 化学物質等及び会社情報

- ・ 製品識別子
- ・ 商品名: Squalene
- ・ 製品番号: 102948
- ・ CAS 番号:
111-02-4
- ・ EC 番号:
203-826-1
- ・ 該当純物質または混合物の関連特定用途及び使用禁止用途 追加的な関連情報は得られていません。
- ・ 成分の利用/調合 唯一の研究目的のために。
- ・ 安全データシートの供給元の詳細情報
- ・ 製造者/納入者:
MP Biomedicals, LLC
29525 Fountain Parkway
Solon, OH 44139
United States
www.mpbio.com
- ・ その他の情報問い合わせ先: Quality Control Department
- ・ 緊急通報用電話番号: CHEMTREC: 1-800-424-9300 (1-703-527-3887)

2 危険有害性の要約

- ・ 純物質または混合物の分類



健康に危険

吸引性呼吸器有害性 区分1 H304 飲み込んで気道に侵入すると生命に危険のおそれ

- ・ ラベル要素
- ・ GHS ラベル要素
本化学物質はGHS(化学品の分類および表示に関する世界調和システム)により分類及び表示されています。
- ・ 危険図表



GHS08

- ・ 表示語 危険
- ・ 危険と定められた成分をラベル表示:
Squalene
- ・ 危険文句
飲み込んで気道に侵入すると生命に危険のおそれ
- ・ 注意文句
医学的な助言が必要なときには、製品容器やラベルを持っていくこと。
子供の手の届かないところに置くこと。
使用前にラベルをよく読むこと。
飲み込んだ場合: ただちに毒物センター/医師に連絡すること。
無理に吐かせないこと。
施錠して保管すること。
現地/地域/国/国際規定に従い内容物・容器の露出

(2ページに続く)

製品安全データシート

JIS Z7253 による分類

印刷日: 2017.06.06

改訂日: 2017.06.06

商品名: Squalene

(1ページの続き)

- ・その他の危険性
- ・PBT(残留性、生物濃縮性、毒性物質)及びvPvB(高残留性、高生物濃縮性物質)アセスメント
- ・PBT(残留性、生物濃縮性、毒性物質): 情報なし
- ・vPvB(高残留性、高生物濃縮性物質): 情報なし

3 組成・成分情報

- ・化学的特性: 化学物質
- ・CAS 番号表示
111-02-4 Squalene
- ・ID 番号
- ・EC 番号: 203-826-1

4 応急措置

- ・応急手当処置に関する説明
- ・吸い込んだ場合: 外気を送る、つらい場合には医師を呼ぶ
- ・皮膚が触れた場合: 一般的にはこの製品は皮膚には刺激はない
- ・眼に入った場合: 瞼を開けたまま、流水で何分間か眼をすすぐ
- ・飲み込んだ場合: 状態が好転しない場合には医師に相談する
- ・医師への指示事項:
 - ・最も重要な急性及び慢性の症状及び影響 追加的な関連情報は得られていません。
 - ・何らかの即時医療処置及び特別治療の必要性を示す兆候 追加的な関連情報は得られていません。

5 火災時の措置

- ・消火剤
- ・適切な消火剤: 周辺の状態に合わせた消火措置を取る
- ・本化学物質または混合物から発生する特別な危険性 追加的な関連情報は得られていません。
- ・消防士向けアドバイス
- ・特別な保護装備: 特別な措置は必要としない

6 漏出時の措置

- ・個人的予防措置、保護具及び応急処置法 必要ない
- ・環境関連予防措置: 下水処理施設、地上水あるいは地下水に達しないようにする
- ・封じ込め及び浄化のための方法及び材料:
 - 液体吸収材 (砂、珪藻土、酸結合剤、ユニバーサル結合剤、おがくず) で吸収する
 - 13 項に下がい汚染材は廃棄物として処理する
- ・他のセクションへの言及
 - 安全な取り扱い方に関しては 7 項を参照
 - 人の保護装備の情報に関しては 8 項を参照
 - 廃棄処分に関しては 13 項参照

7 取扱い・保管上の注意

- ・取り扱い方:
- ・安全操作のための予防措置 正しい利用方法の場合には特別な措置は必要ない
- ・火災および爆発防止に関する注意事項: 特別な措置は必要ない

(3ページに続く)

製品安全データシート

JIS Z7253 による分類

印刷日: 2017.06.06

改訂日: 2017.06.06

商品名: Squalene

(2ページの続き)

- ・混融危険性を含めた安全貯蔵条件
- ・保管: 15-30 °C
- ・保管スペースおよび容器に関する要求事項: 特別な要求事項なし
- ・保管条件に関するその他の注意事項: -
- ・特定の最終用途 追加的な関連情報は得られていません。

8 暴露防止及び保護措置

- ・技術設備の形体に関する追加注意事項: その他の申し立てなし、7 項参照
- ・管理パラメーター
- ・作業場において限界値の監視を要する成分: 削除
- ・追加注意事項: 生成時に有効なリストがもともになっている
- ・暴露管理
- ・人的保護装備:
 - ・一般防止措置および衛生措置:
 - 食物、飲み物、飼料からは遠ざける
 - 休憩の前、作業終了後には手を洗う
 - ・呼吸保護器具: 必要ない
 - ・手の保護:
 - 手袋の材質は物質/材料/調合剤に対して耐性であり、成分を通すことがあってはならない
 - テストをおこなっていないため、物質/調合剤/化合物を取り扱う際の手袋の材質として勧められるものはない
 - 浸透時間、透過性および劣化の点を留意しながら手袋の材質を選択する
 - ・手袋材 適当な手袋は材質だけでなく、その他の品質によっても変わり、各メーカーによって異なる
 - ・手袋材の浸透時間 正確な浸透時間については保護手袋メーカーに問い合わせ、それを遵守すること
 - ・眼の保護: 詰め替えの際には保護めがねの装着が望ましい

9 物理的及び化学的性質

- ・基本的な物理及び化学特性に関する情報
- ・一般指示事項
- ・外観

形:	個体
色:	無色
におい:	決まっていない
嗅覚閾値:	決まっていない
pH-値:	決まっていない
状態の変化	
融点/融解範囲:	unknown °C
沸点/沸点範囲:	決まっていない
引火点:	情報なし
発火性(個体、気体):	情報なし
発火温度:	
分解温度:	決まっていない
自然発火性:	決まっていない
爆発の危険:	プロダクトは爆発する危険はない

(4ページに続く)

製品安全データシート

JIS Z7253 による分類

印刷日: 2017.06.06

改訂日: 2017.06.06

商品名: Squalene

(3ページの続き)

・爆発限界:	
下限:	決まっていない.
上限:	決まっていない.
・蒸気圧:	決まっていない.
・密度:	決まっていない
・相対的密度	決まっていない.
・蒸気密度	決まっていない.
・気化速度	決まっていない.
・以下成分における消和性/との混和性	Not Determined
水:	不溶性
・分配係数 (n-オクタノール/水):	決まっていない.
・粘性:	
力学的:	決まっていない.
運動性:	決まっていない.
有機溶剤:	0.0 %
・他の情報	追加的な関連情報は得られていません。

10 安定性及び反応性

- ・反応性 追加的な関連情報は得られていません。
- ・化学的安定性
- ・熱分解/回避すべき条件: 規定どおりの使用では分解しない
- ・危険反応の可能性 危険な反応は起きていない
- ・不適合物質: 追加的な関連情報は得られていません。
- ・危険な分解生成物: 危険な分解プロダクトはない

11 有害性情報

- ・毒性学的影響に関する情報
- ・急性毒性:

・分類上の LD/LC50 値:

111-02-4 Squalene

□ LD50	5000 mg/kg (mouse)
--------	--------------------

- ・初期刺激作用:
- ・皮膚において: 刺激作用はない
- ・眼において: 刺激はない
- ・感作作用: 感作作用はない

12 環境影響情報

- ・毒性
- ・水生生物に対する毒性: 追加的な関連情報は得られていません。
- ・持続性及び分解性 追加的な関連情報は得られていません。
- ・環境システムにおける作用:
- ・生体内蓄積能 追加的な関連情報は得られていません。
- ・土壌内移動性 追加的な関連情報は得られていません。

(5ページに続く)

製品安全データシート

JIS Z7253 による分類

印刷日: 2017.06.06

改訂日: 2017.06.06

商品名: Squalene

(4ページの続き)

- ・その他のエコロジーに関する注意事項:
- ・一般注意事項:
 - 水への危険度分類 1 (ドイツの規定) (自己査定): 水に対する危険性はわずかにある
 - 薄めずに、あるいは大量に地下水、河川もしくは下水施設に流してはならない
- ・PBT (残留性、生物濃縮性、毒性物質) 及びvPvB (高残留性、高生物濃縮性物質) アセスメント
- ・PBT (残留性、生物濃縮性、毒性物質): 情報なし
- ・vPvB (高残留性、高生物濃縮性物質): 情報なし
- ・他の副作用 追加的な関連情報は得られていません。

13 廃棄上の注意

- ・廃棄物処理方法
- ・勧告: 家庭ごみとはいっしょに処分できない。下水処理施設に流してはならない
- ・洗浄されていないパッケージ:
- ・勧告: 関係当局の規則に従って処分する

14 輸送上の注意

- | | |
|---|------|
| ・ UN 番号 | |
| ・ ADR, IMDG, IATA | 無効 |
| ・ 国連出荷正式名 | |
| ・ ADR, IMDG, IATA | 無効 |
| ・ 輸送の危険性クラス | |
| ・ ADR, IMDG, IATA | |
| ・ 分類 | 無効 |
| ・ パッケージの分類 | |
| ・ ADR, IMDG, IATA | 無効 |
| ・ 環境危険: | 情報なし |
| ・ ユーザー用特別予防措置 | 情報なし |
| ・ マルポール条約 (MARPOL73/78) 付属書II及び IBCコードに準じたバルク輸送 | 情報なし |
| ・ UN "模範規制": | 無効 |

15 適用法令

- ・ 該当純物質または混合物に対する安全、衛生及び環境規制・法律
- ・ 化審法

・ 既存化学物質	
	9-761

・ 特定化学物質	
物質は含まれていない	

・ 監視化学物質、旧第二種監視化学物質、旧第三種監視化学物質	
物質は含まれていない	

(6ページに続く)

製品安全データシート

JIS Z7253 による分類

印刷日: 2017.06.06

改訂日: 2017.06.06

商品名: Squalene

(5ページの続き)

・優先評価化学物質

物質は含まれていない

・白物質

物質は含まれていない

・既存化学物質安全性点検結果(分解性・蓄積性)

物質は含まれていない

・既存化学物質安全性点検結果(毒性)

物質は含まれていない

・PRTR Class 1 designated substances

PRTR 制度 - 第一種指定化学物質

物質は含まれていない

・PRTR Class 2 designated substances

PRTR 制度 - 第二種指定化学物質

物質は含まれていない

・Poisonous and Deleterious Substances Control Act - Deleterious Substances

毒物及び劇物取締法 - 劇物

物質は含まれていない

・Poisonous and Deleterious Substances Control Act - Poisonous Substances

毒物及び劇物取締法 - 毒物

物質は含まれていない

・Poisonous and Deleterious Substances Control Act - Specified Poisonous Substances

毒物及び劇物取締法 - 特定毒物

物質は含まれていない

・労働安全衛生法

・危険物

・爆発性の物(施行令別表第1第1号)

物質は含まれていない

・発火性の物(施行令別表第1第2号)

物質は含まれていない

・酸化性の物(施行令別表第1第3号)

物質は含まれていない

・引火性の物(施行令別表第1第4号)

物質は含まれていない

・可燃性のガス(施行令別表第1第5号)

物質は含まれていない

・特定化学物質等

・第一類物質

物質は含まれていない

・第二類物質

物質は含まれていない

・第三類物質

物質は含まれていない

・名称等を通知すべき有害物(別表第9)

物質は含まれていない

(7ページに続く)

製品安全データシート

JIS Z7253 による分類

印刷日: 2017.06.06

改訂日: 2017.06.06

商品名: Squalene

(6ページの続き)

- ・製造許可物質

物質は含まれていない

- ・鉛中毒予防規則(施行令別表第4)

物質は含まれていない

- ・四アルキル鉛中毒予防規則(施行令別表第5)

物質は含まれていない

- ・有機溶剤中毒予防規則第(施行令別表第6の2)

- ・第一種有機溶剤等

物質は含まれていない

- ・第二種有機溶剤等

物質は含まれていない

- ・第三種有機溶剤等

物質は含まれていない

- ・GHS ラベル要素

本化学物質はGHS(化学品の分類および表示に関する世界調和システム)により分類及び表示されています。

- ・危険図表



GHS08

- ・表示語 危険

- ・危険と定められた成分をラベル表示:

Squalene

- ・危険文句

飲み込んで気道に侵入すると生命に危険のおそれ

- ・注意文句

医学的な助言が必要なときには、製品容器やラベルを持っていくこと。

子供の手の届かないところに置くこと。

使用前にラベルをよく読むこと。

飲み込んだ場合: ただちに毒物センター/医師に連絡すること。

無理に吐かせないこと。

施錠して保管すること。

現地/地域/国/国際規定に従い内容物・容器の露出

- ・化学物質の安全性評価: 化学物質安全性評価が遂行されていない

16 その他の情報

この情報は現在の我々の認識に基づいている。ただし、プロダクトの特性を保証するものではなく、また契約において法的根拠にはならない

- ・データシート作成部門: Quality Control Dept.

- ・縮約と二文字語:

ADR: Accord européen sur le transport des marchandises dangereuses par Route (European Agreement concerning the International Carriage of Dangerous Goods by Road)

IMDG: International Maritime Code for Dangerous Goods

IATA: International Air Transport Association

EINECS: European Inventory of Existing Commercial Chemical Substances

CAS: Chemical Abstracts Service (division of the American Chemical Society)

LC50: Lethal concentration, 50 percent

LD50: Lethal dose, 50 percent

(8ページに続く)

製品安全データシート

JIS Z7253 による分類

印刷日: 2017.06.06

改訂日: 2017.06.06

商品名: Squalene

(7ページの続き)

PBT: Persistent, Bioaccumulative and Toxic
vPvB: very Persistent and very Bioaccumulative
PRTR/化管法: 化学物質排出把握管理促進法
吸引性呼吸器有害性 区分1: Aspiration hazard – Category 1

JP